2016年2月18日　水道産業新聞

小松電機産業㈱

東京支社営業技術

金坂　宏徳さん

工業高等学校電子科卒　入社11年以上

お客様からお客様へ販売網が
新たな機能・システム提案を

「やくも水神」と「happygate門番」を全国展開

小松電機産業は1973年に創立、松江市に本社を置き、「社業を通じて社会に喜びの輪を広げよう」を社是とし、主力製品であるクラウド総合水管理システム「やくも水神」とシートシャッター「happygate門番」、さらに人間自然科学研究所を通じて「新しい和の文化」が広がる事業を全国世界に展開しています。

「やくも水神」は、インターネットを活用して上下水道をはじめとする水関連施設を管理するクラウドサービスで、390自治体・8800施設（2016年1月現在）で導入され、タブレット、スマホを使い、管理負担を劇的に軽減し、自治体を越えた広域クロスオーバー管理を提唱しています。また、当社はシートシャッターを世界に先駆けて開発販売、「門番」シリーズは1985年の発売以来、業界トップ、累計15万台の納入実績があります。

要望を受けさらに上をいくシステムを提案

高校卒業後は地元の松江市で電気関係の仕事がしたいと考えていましたが、高校の先生から「小松電機産業はこの地域では数少ない、研究開発型のベンチャー企業だ」という薦めがあったこと、これまで学んできた電気の知識を水の分野で活かせることに魅力を感じて、当社に入社を希望しました。

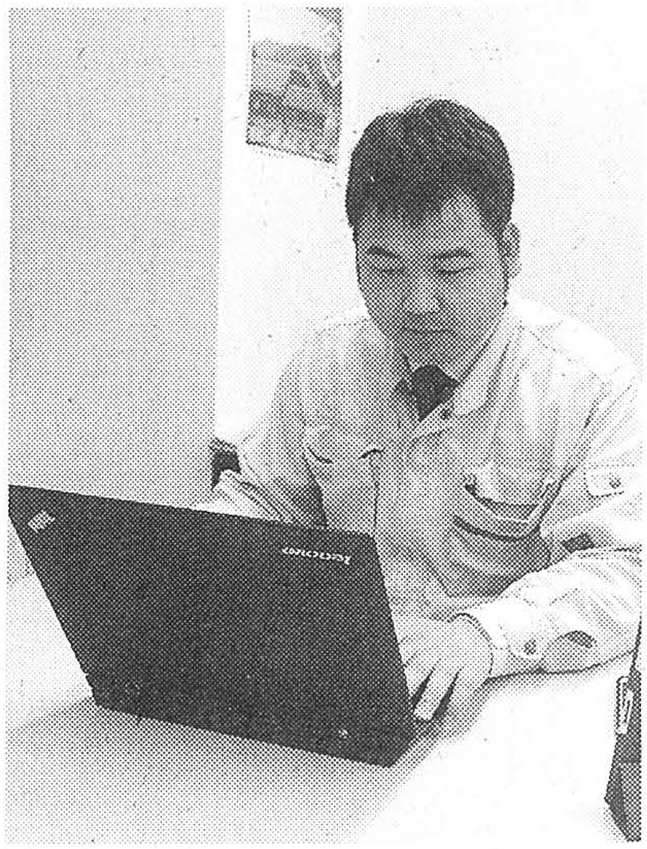
入社後は、本社で設計業務などに携わった後、現在は、営業技術として北海道から静岡県までを担当エリアに、当社の製品を採用いただいているお客様から直接要望や問題点をお聞きして、一緒に解決できるシステムを提案しているほか、各種問い合わせへの対応や現場での修理などを行っています。

お客様が困っていることを一緒に解決することで当社のファンになっていただき、それによってお客様からお客様へと販売網が結果として広まった時は、とても嬉しいですし、大変やりがいを感じます。また、お客様から要望を伺い、それに応える新たな機能をシステムに実装することで「施設の管理がよりやりやすくなった」とお客さまに非常に満足していただき「さすが小松電機」と言っていただいたことが、特に印象に残っています。

役割を担うことで自信、人とのつながりが

私個人としては、これまでの技術者としての業務経験を活かし、新たな機能・システムを提案していくことを大きな目標としています。また、営業としても新規のお客様に当社のファンになっていただき、社是にもある「喜びの輪」をさらに広げていきたいです。

最後に、社会人になった際は、目標を持つと同時に、どんな小さなことでもいいので会社の中で何か役割を担うことが重要だと思います。役割を果たすために努力していくことで、自信や人とのつながりを持つことができ、次の段階へとステップアップができると思います。



北海道から静岡県が担当エリア